

AR/VRメタバース体験会(2023秋季講演会)

開催日時	西暦 2023 年 9月 20日 ~22日
開催場所	熊本城ホール 4階ホワイエ
参加者	309 名
実施組織	講演会企画運営委員会
開催目的	応用物理学会にはメタ空間と実空間を結ぶインターフェイス技術が数多くある。例えば、ヘッドマウントディスプレイやARグラスにおいて、応用物理学会で取り扱う液晶、有機EL、 μ LED、ホログラフィックレンズ、導波路導光系、などがキーコンポーネントとして用いられてきている。AR/VR体験会を開催し、最新のヘッドマウント技術を比較体験することで、メタバース関連研究への参画を促す。
開催内容	(ビギナーコース)VRゴーグルをかけ、VRデモを体験する。説明員1人または2人が同時に4人の参加者に対して操作を説明する。体験内容はディスプレイにも表示され、待機中参加者も閲覧できる。 (アドバンスコース)最新のヘッドマウント技術を比較体験できる。
開催結果(成果)	春季講演会に引き続き、メタバースをテーマにしたシンポジウムと連動し、講演会期間中にAR/VR体験会を開催した。今大会では、春季講演会で開催したVRデモ体験に加え、最新のヘッドマウント技術を比較体験できるアドバンスコースを用意し、オプトロニクスより専門家を招へいし最先端技術を紹介いただいた。 ビギナーコース 224名、アドバンスコース 85名が参加し、体験者のアンケートでは約80%から「有意義であった」「次回も体験したい」との回答があった。事前に本企画を調査してきている参加者もあり、応物講演会の価値が確実に上がってきていることがわかった。

